

## 2022年10月20日開会 (通算142回)

例会開催日は、木曜日です。

### 開会点鐘・歌の斉唱

それこそロータリー



### 会長挨拶



日頃からロータリー活動にご協力を頂き、本当にありがとうございます。

10月に入り、急に冷え込んで参りました。この季節の変わり目のいい時期に、先日岐阜の郡上で親睦委員会による家族会が開催されました。非常に楽しかったです。ご参加頂いた方、本当にありがとうございました。

また、親睦委員会の皆様、本当にお疲れ様でした。

その次の週には青少年委員会による「子ども食堂わ」との合同事業で芋ほりを行いました。これも盛況に終わりまして、笑顔溢れる事業になったと思います。

私の今年のテーマのその先の笑顔の為に、10年後には日本一笑顔の溢れるクラブを目指すということの一環

としていい事業だったなと思います。

各委員会も夜な夜な沢山開かれております。参加できなかった委員会もありますが、非常に有意義な委員会だったと聞いております。各委員会の皆様、引き続き盛り上げていって頂きたいと思います。

本日は和合ロータリークラブ会長の福田様に卓話をして頂くことになっております。私は以前、西三河中分区のIMの時に福田様の非常にインパクトのあるご講話を聴かせて頂いたことがあります。海外でロータリークラブに入会されまして、その後日本のロータリーに入会されました。アメリカで出来たロータリークラブについて色々な見解などを勉強してきたつもりですが、福田様のお話は今まで聞いてきたお話とは少し違うなど感じます。この後の福田様のお話でまた勉強させて頂きたいと思います。皆様にもいい機会になると思います。

本日もよろしくお願い致します。

## 幹事報告

●10月15日(土)に青少年奉仕活動として「子供食堂わ」にて奉仕活動をして参りました。

「食」を通じて地域の子供たちを見守り、子供たちの生きる力を育み、子供や地域住民が一人でも気軽に安心して参加できる居場所としての子ども食堂の支援をしたいという目的の元、実施致しました。

当日はわたくしたち会員が焼き芋を作り、いつも食堂を利用している方々や、地域の方々にお配りしました。参加して下さった会員の皆様、ありがとうございました。

●10/7(金)に千種ロータリークラブの40周年記念式典に高木会長と出席して参りました。

●10/8(土)に地区のRYLA委員会があり、高橋SAAが参加されました。

●10/13(木)にロータリー女性の集いが開催され、永田聡子会員が参加されました。

●本日米山カウンセラー研修会が開催され、こちらも永田聡子会員が参加される予定です。

●次回例会は11/10(木)12:10~13:30@若宮の杜迎賓館1階「橘の間」となります。

例会前11:00より第5回理事会が開催されます。

会場などお間違えのないよう、よろしくお願い致します。

## 委員会報告

### 【出席委員会】 有木照夫委員より

・出席率(出席免除者2名含む)

(今回)

第142回例会(10/20)

当日出席率:36/64名 56.25%

(前回)

第141回例会(10/6)

当日出席率:39/63名 **100%**

※出席免除者除いて計算

・ニコボックス

### **高木俊郎より**

本日は福田会長をお迎えすることができ、大変嬉しく思います。

ご講話宜しくお願い致します。

川西様、大崎さん頑張ってますよ。

### **高木勝より**

和合ロータリークラブ福田さんをお迎えして!!

### **鈴木拓将より**

和合ロータリークラブ福田会長、今日はありがとうございます。

佐藤フミ君、ようこそ宮の杜へ!!

入会おめでとうございます!!

### **高橋勝之より**

26日で14年もちました。(結婚記念日)

ありがとうございます。

### **加藤謙一より**

家族会サイコーデシタ。

アリガトウゴザイマシタ。

### **山下智己より**

息子が陸上新人戦で優勝しました。

### **飯田昌登より**

今日も良い天気。

笑顔で宮の杜ロータリー。

### **太田啓介よ**

本日もよろしくお願い致します。

### **浅野慎之、大野将義、野々垣雄介、堀場和孝、山口泰弘より**

第142回例会を祝して

### **青少年奉仕委員会 加藤副幹事より**

皆さん、こんにちは。

宮の杜では現在、松崎かのんさんがアメリカに交換留学生として派遣されております。

月に2回のマンスリーレポートをかのんさんから提出して頂いておりますのでご紹介をさせていただきます。

かのんさんを受け入れて下さっているクラブはLivingston Sunrise RCです。

健康状態は非常に良いが便秘気味で、すでに確実に太っていますとのことです。

学校の状況は、念願のダンス部に入れてとても楽しい。12種類のダンスを覚えて、バスケやフットボールのサイドラインに参加できるように頑張ります。

今のところ成績はオールAで順調です。初めてのダンスパーティーでは踊って歌って叫んで最高でした。既にホストファミリーとは本当の家族みたいです。やりたいことは積極的に頼んで感謝はしっかりと伝えて、今週には日本人バンドONE OK ROCKのコンサートに連れて行ってもらうとのことです。

非常に順調そうです。また来月、ご紹介させていただきます。



その他

～入会式～



佐藤 文昭 氏

和合ロータリークラブ 福田 哲三 会長



こんにちは。宮の杜さんの例会は初めてですが、チャーターナイトの時は参加させて頂きました。とにかくパワーを感じました。若さっていいなと思いました。私は今年65歳になりますが、もう次の世代の力が必要になって来ると思います。先ほど高木会長がおっしゃられていましたが、宮の杜さんはいずれ日本一のクラブになるんだろうなと思います。そのようなクラブでこうやってお話をさせて頂く機会を頂けて、とても嬉しく思います。感謝しております。そして文君、ようこそロータリーワールドへ。楽しんで下さい。

今年は和合ロータリークラブの会長を務めさせて頂いておりますが、色々縁があって他のこともやらせて頂いて参りましたので、そういった私の経験を踏まえて少しでも皆様の参考になるようなお話をさせて頂きたいと思います。また、先ほど高木会長がおっしゃられていた3年くらい前の西三河中分区でお話をさせて頂いた時のことは、何を話したのかさっぱり覚えておりません笑 一生懸命務めさせて頂きます、よろしくお願ひ致します。

私は6/30までロータリーの本部のネットワーキング&奉仕グループ委員会に所属しておりました。長い名前ですが、本部には色々な委員会がありましてRIの会長を決める指名委員会とか規定審議に関する物とかマネジメント的なものとかそういうものばかりなのですが、この委員会は珍しく活動する委員会でした。最初は断ったのですが、亡くなったトヨタの斎藤理事に受けるよう言われ、それも断ると、最終的にはマーク・マロー二に受けるよう言われて勢いに押されて最終的にはやらせて頂きました。

この時の経験も踏まえてお話をさせていただきます。

まずロータリーの組織を理解して頂くためのお話を前半はさせていただきます。

1905年、ロータリーが生まれたころのシカゴは雑然としておりました。この頃のシカゴは交通の要所であり、移民の町でした。オイルラッシュ、ゴールドラッシュ等ニューヨークからシカゴを経由して全米に広がっていき、またヨーロッパから東海岸へ移民が来て、シカゴから全米へ向かう。この頃のシカゴは8割が移民であり、混沌としておりました。

混沌とした街でしたので、誰が信用できるかわからない、商売ができない。

そういった状況でしたので信じられる仲間、信じられる取引相手が必要となります。

そこで仲間内で助け合って商売する組織、互助的な組織、そういった組織ができ、これがロータリーの原点となります。こういった組織は当時は沢山ありましたが、戦争や恐慌があつたりして段々減っていきます。なぜロータリーが残ったのかというと、社会との接点を持ったからです。社会との接点とは、奉仕です。社会に何かを還元する、何かを与える、社会の発展のために時間を尽くす、社会のために貢献したからです。ロータリアンになるのが誇りではありません、ロータリアンとして社会に貢献することの尊さが誇りなのです。

奉仕というのは少し堅く感じます。単純にサービスです。サービスというのは経験、人脈そういったもので社会に貢献する事です。

1909年、ロータリーが出来て4年後にシカゴに公衆トイレを作ります。これは実はロータリーがお金を出した訳ではなく、ロータリーが地元の方々が困っているとシカゴ市と掛け合って市にお金を出してもらって作りました。交渉役がロータリアンです。

ロータリーは社会との接点を持ったから発展していった、ですからお金だけ出してクラブだけで閉鎖的に活動していると他の団体のように淘汰されていくでしょう。もしロータリーの発展を考えるのであれば社会の発展と共にでなければならぬ。そこにどれだけ貢献したかということがロータリーの価値となります。

私の所属していた委員会は何をするかということ、北米は南米、ヨーロッパはアフリカ、日本・韓国・台湾はアジアとそれぞれへの支援、助けるのではなく一緒に発展に尽くしてほしいという本部の意図があります。アジア地域では現在、インドが1位で20万人を超えてきております。寄付も沢山してくれておりますし有難いのですが、不正も多いです。アメリカが30万人をきってきているので数の力でインドの声が大きくなってくると困ることもあります。その為、本部は日本に頑張ってもらいたいのです。アジアはやっぱり日本だ、日本がリードして頑張ってもらいたい、インドに負けるなとそう思っております。

アジアのロータリーで一番頑張っているのはフィリピンです。非常にオープンで活動は活発で公平で素晴らしいです。アメリカと同じキリスト教ということもありますが、アジアで一番最初に出来たのはマニラロータリーでそこから日本へ派生してきました。マニラは3万人を目指していて、3万人をこえると毎年理事を出せる権利があるので、とにかく理事を出して直接本部へ自分たちの声を届けたいと一生懸命頑張っています。

マニラは10地区あり、それがよくまとまっております。ケソン市にロータリーセンターがあり、そこでは全地区のガバナーが集まって会議を開いたり、毎晩のように例会を開いています。ロータリアンのたまり場になっており、夜に行くところがないとそこへ行き、仲間と情報交換をしています。1階にはロータリーの友のような情報誌の本部があります。すごいのが毎週、1時間のロータリーの生番組をテレビで流しているところです。毎週土曜です。ロータリーの活動をどんどんPRしています。私も何回か出演致しました。ロー

タリーの公共イメージ向上、ロータリーに興味を持ってもらう一つにツールになっております。

次はマレーシア。中華系の方が多く、例会も誰かが中国語で話すとみんな中国語で話し出し収集がつかなくなって面白いです。ガバナーになると大変です。ガバナー訪問はパスポートを持っていきます。3つの国がありますので面白いです。ブルネイは若い人が多く元気でとても面白いです。冗談ばかり言っている感じですが。セレモニーなどは昼間は厳かに行いますが、夜はパーティーではちきれます。衣装をみんなで同じものを着たり、お遊び要素がとても強いです。

次のインドネシアは人口がものすごく多いです。日本の倍以上いますが、会員数は2300人。2地区あります。中華系の方がメンバーに多いです。9割がイスラム教で、イスラム教色が強いです。島の方へロータリーとして行きますと必ずしも歓迎されるとは限りません。キリスト教の回し者ということになって石か槍が飛んでくるといった状況です。ロータリー=アメリカ=キリスト教というイメージが払拭できずに苦労しています。しかしメンバーたちは一生懸命地元の問題に取り組んで頑張っています。認知度の強化、先入観の払拭に頑張っています。

次は日本に一番馴染みの深いタイです。タイは治安もよく、仕事の関わりがある方も多く、仏教国であるので相性も合いやすいです。タイは4地区で4000人弱というのが現状です。バンコクのあたりが一番パワーがあります。タイもガバナーがバンコクかチェンマイでいつも集まっています。4地区ですが一つの国として頑張っています。チェンマイで開かれた地区大会に参加してきましたが、交換留学生在が毎年50人いるとのことでとても驚きました。日本はやはり住宅事情で受入が難しく、遠慮して中々出すことが出来ないのですが、チェンマイでは住宅など融通がきくので活発になるのでしょうか。アジアへ行くと青少年交換をやってくれとかなり言われます。今後は治安の問題などあるかもしれませんが、アジアが経済的に発展するにつれて日本人もアジアの国で勉強したいという方が出て来るかもしれません。

続いてバングラデシュ。非常に貧しい国だというイメージがあり、確かに多くの方が貧しいです。驚いたのは非常に熱心です。皆さん一生懸命聞いて、一生懸命質問してきます。ロータリーの活動に真正面から取り組んで頂いています。

例会は非常にアットホームで女性の参加も多いです。女性は着ているものがきらびやかなので空気も華やかになります。卓話では専門家をよんだり出来るだけテーマを掲げてされています。

次はインド。インドは39地区あり日本より多いです。もっと増えると思います。

パキスタンは2地区。パキスタンはポリオも残っていて何をやっているのかと思います。パキスタンの人は顔が非常に怖いのですが、実はとてもやさしくて夜は必ずレストランではなく自分の家に招かれます。イスラム教ですが緩いのでお酒も次から次へと良いお酒を出してくれます。ロータリーの活動も恵まれない子に家を作ったりと日本と比較にならないくらい頑張っています。

アフガニスタンは3クラブありました。タリバン政権になる前は女子教育にも力を入れておりました。タリバン政権になってからは水面下で活動しています。

多くの頑張って活動した方は、今はアメリカへ行って活動しています。

日本はもっと海外と連携を取って、困った人たちを助けることができればと思います。

パワーのある宮の杜さんに頑張って頂いて、日本一のクラブに笑顔と活動も含めてなって頂きたいと願いを込めて本日の卓話とさせていただきます。

ありがとうございました。